

学校だより 3月号

平成 29 年 3 月 1 日
鴻巣市立小谷小学校

小谷っ子

TEL 048 (548) 1004
FAX 048 (547) 1467
URL <http://koya-e.konosu.ed.jp>
e-mail koya-e@city.konosu.ed.jp

【学校教育目標】 夢・希望にあふれる心豊かな児童の育成

「がんばった1年間」 ～今年度を振り返って～

校長 渡辺 勝徳

去る2月25日（土）の授業参観・懇談会では、たいへんご多用な中おいでいただき、ありがとうございました。あさってはひな祭り。6日は啓蟄で、もう春がすぐそこに来ています。3月は卒業、進級の月です。今年度の締めくくりの月としてしっかり生活していきたいと考えています。

今年度は学校だよりの4月号で、学力の向上を目指し、子どもたちの脳力（能力）をアップさせるために以下のことに取り組んでいくことをお知らせし、ご家庭にご理解・ご協力をお願いしました。

- (1) 算数の授業の初めにフラッシュカードを使い、基礎的な計算の答えを瞬間的に答えさせ、繰り返し行うことにより、基礎的な計算力のアップと頭の回転をよくしていきます。
- (2) 脳力アップのために、学年ごとのレベルにあった有名な文章等を暗唱させます。
- (3) 朝自習で行っている、百マス計算、漢字書き取り、視写や先生の話聞いて自分の考えを書く「お話聞かせて」の内容をさらに工夫していきます。
- (4) 家庭学習の定着を促すために、家庭学習ノートで学習したノートのページ数である基準をクリアしたら、校長より賞状を出します。
- (5) 子どもたちの思考力、判断力、発表力やコミュニケーション能力を高めるために、より能動的に授業に参加するアクティブラーニングをさらに研究していきます。
- (6) 子どもたちに夢を持たせるために、6年生が6月に「立志式」を行います。

そこで、上記の取組をふりかえってみます。

- (1) 算数の授業の初めに行うことは授業時間を削ることになるので、日課表の中に5分間の「スキルアップタイム」という時間を設け、フラッシュカードを使っての計算練習を行いました。これによって、すばやく暗算する力を磨きました。途中から、各クラスでクラスの実情を踏まえ、学習する内容を変えていきました。
- (2) 各学年ごとに課題の文章を印刷したプリントを配り、家で暗唱してできたら、保護者から印をもらい、担当の先生のところへ3時間目休みか昼休みに行って暗唱しました。学年の課題の暗唱ができたら担当の先生が認め印を押し、合格証を出しました。夏休み明けに、長くて難しい有名な文章から百人一首を先に暗唱することに変えました。今では、全学年の百人一首を覚えた「名人」が誕生しています。
- (3) 各学年で工夫しながら1年間やり続けています。子どもたちが意欲的に取り組み、思考力を高める学習を検討し、2月からは数独を活動に加えました。
- (4) 家庭学習ノート200ページ終了ごとに、校長室に来てもらい、一人一人を表彰しました。目的は、家庭学習を習慣化するためです。現在では、1000ページ終了を達成した人が6年生に2人います。その中の一人は学習時間を記録していました。その学習時間はなんと約680時間にも上り、28日間寝ないで勉強した計算になります。2～6年生の70%が200ページを終了しています。
- (5) 今年度の学校研究課題では「課題解決に向けて、主体的・協働的に取り組むことができる児童の育成」と題し、グループワーク等の研究を通してアクティブラーニングを推進しました。年に3回の研究授業や外部講師を招聘してグループワークについての研修会を開いたり、校内研修で授業形態の改善などをテーマに教員同士で学び合ってきました。最近では、子どもたちが課題を解決するために、主体的・協働的に自分たちで話し合っ問題解決に取り組めるようになってきました。また、発表の機会も意図的に作って授業を行ったので、人前で堂々と発表できるようになっています。
- (6) 夢を持つことで、人は夢の実現に向けて行動するとの考え方で、6年生に立志式で自分の夢について全校児童の前で原稿を見ずに堂々と発表してもらいました。6年生は改めて自分の夢は何なのかを考えることで、それに向けて日々どう生活すればいいのかということ自らに問い、ステージ上から全校児童に発表することで、緊張感を味わい、終わった後には達成感を味わいました。下級生は6年生の発表する姿を見て、

あこがれを持つと共に、自分たちも夢を考える機会にしてもらいました。来年度は、午後に行い、たくさんの保護者の皆様にも見ていただければと考えております。

こうした取組は保護者の皆様の協力によるところが大きかったと思っております。ご協力に感謝します。明日は1～5学年でC R T検査を行い、個人の算数の1年間における到達度を確認し、昨年からの学習の伸びを確認します。また、新4～6年生は4月13日(木)に県の学力学習状況調査が予定されています。さらに、新6年生は4月18日(火)に全国学力学習状況調査もあります。これらの学習状況調査で個人とクラスの実態を把握し、その傾向をつかみ、より実態に即した支援を来年度も行っていく予定です。